



いずみちゃんと学ぶ 泉崎のコト

～知っていますか？ 姉妹都市・友好都市提携のこと～

総務課
☎53・2409

Q 姉妹都市・友好都市提携ってなに？

A 姉妹都市・友好都市提携とは、地域社会同士が信頼に基づいて結びつき、相互の発展や国際的な親善を目的として、人の往来や情報の交換などを行うことです。

文化や言語が異なる人々と交流することで、国内では得られない情報や経験を共有することができ、それらの経験を通して、自らの成長につなげるとともに自らの

社会を再発見、再認識するきっかけとなります。

泉崎村は、オーストラリア・テモラ町と平成元年7月22日に友好姉妹都市提携し、35

周年となりました。これまでに、双方の町村への訪問や中学生のホームステイ、国際交流協会

の事業による交流などを行ってきました。

35周年を記念して、テモラ町から姉妹都市実行委員会の皆さんが

来村し、記念植樹や記念品交換などの式典が行われました。今月号の

6ページに記念式典の様子を掲載しています。



過去の記事は「ここから！」



教育や文化、経済など様々な分野で交流をしているね！



一小「愛情込めてキュウリ栽培大作戦」

今年、泉崎第一小学校の6年生は、「福島発キュウリビズ」に参加し、キュウリ栽培に挑戦しました。6月にいただいた苗をクラスごとに植え、毎日水をやり、声をかけ、大切に育てました。キュウリの小さな成長にも喜びを感じながら栽培活動を楽しむことができました。夏には、たくさんのキュウリが実り、家に持ち帰ったり、家庭科でキュウリ料理コンテストを行ったりしました。自分たちで育て、収穫したキュウリの味は、格別だったようです。

学習のまとめでは、栽培から料理作りまでの活動をクラスごとに新聞にまとめました。子どもたちの書いた観察カードや写真などを入れながら、全員で協力し、素敵な新聞ができました。その新聞がコンテストの最優秀賞に選ばれました。子どもたちのキュウリ栽培に込めた愛情と頑張りが見えられ、本当に良い経験ができました。

